

平成25年2月5日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
165

初のみち



1月5日 もちつき大会(児童館)

12月議会定例会開催

P2~5

10人の一般質問

P6~11

特集

選

挙

～太子町の投票率の現状～

P15

往復書簡 支えとなっている大切な人へ

P16



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

12月
定例会

こんなことが決まりました

12月5日から20日の16日間の日程で12月定例会が開会され、平成24年度一般会計(第2,3号)と2つの特別会計(国民健康保険・介護保険)補正予算の4議案すべてが原案通り可決されました。

社会福祉施設整備事業に、1億6820万円

(県補助1億6820万円)「特別養護老人ホーム聖園」の移転事業

問 これについての詳細説明及び完成時期、規模については。

答 県の24年度地域介護拠点施設整備補助金を活用した事業で、社会福祉法人太子福祉会が事業主体となる。

工事は24年12月に着手されるが、25年度未完了予定であるので、繰越となる。施設の概要は、特別養護老人ホーム、ショートステイ専用居室、老人デイサービスセンター、認知症・高齢者グループホーム、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、地域密着型介護老人福祉施設、小規模多機能型居宅介護、その他交流スペース等々が予定されている。

〔一般会計補正予算の主な歳出〕

民生費

○高齢者等住宅改造費助成金

人生80年いきいき住宅助成事業で、トイレ、玄関、段差解消等11件の追加

2600万円

○重度障害者医療扶助費

昨年同期と比べ、受診件数103件増による決算見込みに基づく追加

722万円

土木費

○町道維持補修工事費

沖代線老原交差点から以北約160m



老原交差点

の車道舗装の損傷を緊急補修工事。また、通学路の安全対策で、早期の補修が必要と判断した5カ所の整備等

1070万円

○太田公園水路土砂浚渫作業委託料

大雨による災害防止、また環境の悪化等を防ぐために早急に浚渫、清掃

300万円

消防費

○西はりま広域消防組合関連事業費

新消防本部及び各消防署分署で25年4月より使用する事務用品や庁舎看板、車両等の表示変更、職員制服の仕様統一等の準備及び消防本部経費

762万円

教育費

○体育館トイレ改修工事費

障害者基本法の一部改正に伴い、県の障害者自立支援特別対策基金(24年度迄)を活用し、オストメイト機能も加えた障害者トイレを整備

357万円

○教育用パソコン及び周辺機器借料・ウィルス対策ソフト使用料

平成19年に5年間リース(24年8月迄)で導入した機器類の再リース

89万円

災害復旧費

○原地区水路復旧工事費

24年6月の台風8号の豪雨災害により、約15メートル崩壊した原地区用水路の復旧事業

96万円

■平成24年度一般会計補正予算については、賛成多数により、原案通り可決。

●●● 会計別の補正金額 ●●●

(1万円未満切り捨て)

会 計	補正額	補正後の総額
一般会計(第2号)	1294万円	97億 202万円
一般会計(第3号)	2億4521万円	99億4723万円
国民健康保険	3204万円	33億7599万円
介護保険	1億6754万円	18億1193万円

■上記「一般会計(第2号)」は、24年11月16日の衆議院の解散に伴い、選挙準備を進める上で迅速な予算執行が必要なため、11月16日に専決処分により補正予算編成の措置を講じたもの。

〔特別会計補正予算の主な歳出〕

国民健康保険特別会計

○一般被保険者療養給付費

3月診療分から8月診療分までの実績による決算見込みに基づく追加

6700万円

○一般被保険者高額療養費

100万円を超える高額な手術の増等により大幅な医療費の増による追加

2800万円

○財政調整基金積立金減額

歳入歳出補正の結果生じた差額を財源調整のため財政調整基金積立金から減額

△7678万円

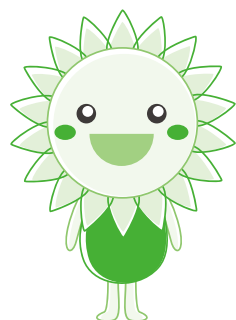
介護保険特別会計

○居宅介護サービス給付費

決算見込みに基づく追加

1億3784万円

■平成24年度特別会計補正予算(国民健康保険・介護保険)については、全員賛成により、原案通り可決。



〔債務負担行為〕

○斑鳩小学校普通教室設置事業

(期間) 平成25年度～29年度
(限度額) 3000万円



◆斑鳩小学校のクラス増に対応するために、プレハブ仮設教室をリース方式により5カ年設置する。

○学校給食調理事務等委託事業

(期間) 平成25年度～27年度
(限度額) 2億3094万円



◆学校給食調理業務等委託業務について、引き続き3カ年の委託を実施する。

■債務負担行為とは？

地方自治法 第214条の事で、地方公共団体が建設工事をしたり土地を購入したりする場合、数年度にわたる債務を負担する契約を結ぶ等の将来の財政支出を約束する行為で、予算として定めるものです。

12月5日の定例会開会日には同意1件、最終日の12月20日では、
条例7件、規約1件、発議2件が可決された。

条例内容（7件）

○下水道事業特別会計条例の一部改正

地方公営企業法非適用企業に財務規定等が適用される予定で、経理の処理の面から下水道事業特別会計及び前処理場事業特別会計の統合を行う。

○地域の自主性及び自立性を高めるための関係条例に関する条例制定

関係法律の整備に関する法律が、平成24年4月1日施行され、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、公営住宅法、都市公園法、高齢者障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律が改正されたことに伴い、関連条例を改正し、整備する。

○指定密着型介護予防サービスの事業人員・設備運営並びに介護予防の支援方法に関する条例制定

介護保険法の一部改正に伴い、参酌すべき基準として、文書の保存期限は、介護報酬の過誤請求等により返還請求権の消滅時効期間との整合性を図り、各サービスを共通して2年から5年とする。

○町道の構造の技術的基準等に関する条例制定

町道の構造の技術的基準、町道に設ける道路標識の寸法に係る基準、移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準が条例委任されたことに伴う規定の制定。

○下水道条例の一部を改正する条例制定

公共下水道の構造基準、都市下水路の構造及び維持管理費の基準が条例委任されたことに伴う規定の整備、排水設備責任技術者の登録有効期限の変更、下水道使用料に係る消費税等の税率についての字句改正等をする。

○水道法施行条例の制定

布設工事監督者を配置しなければならない水道の布設工事の範囲、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準が条例委任されたことに伴う規定の制定。

【反対討論】

■平田議員

■井川議員

前処理会計の廃止は、これまで30億円以上の税金を投入してきた事の責任を消し去る事になりかねない。何故この時期なのか、責任のない一般住民への負担転嫁を解消する打開策を明示せず、会計を統合する事は、不透明さを増すのみで町民に対し説明が出来ない。

【賛成討論】なし

●本会議において賛成多数で原案可決

○指定密着型サービス事業の人員・設備運営基準を定める条例制定

- ① 指定地域密着型介護老人福祉施設入所定員29人以下
- ② 文書保存期限2年から5年
- ③ 施設居宅定員2人から4人とし、低所得者の入所に配慮。



1件の規約につき原案どおり可決

議案第54号 西はりま消防組合の設置について 全員賛成

○西はりま消防組合の設置について

相生市、たつの市、宍粟市、太子町及び佐用町の消防事務等の共同処理を行うため、規定に基づき、西はりま消防事務組合を設置する。

1件の人事案件につき原案どおり同意

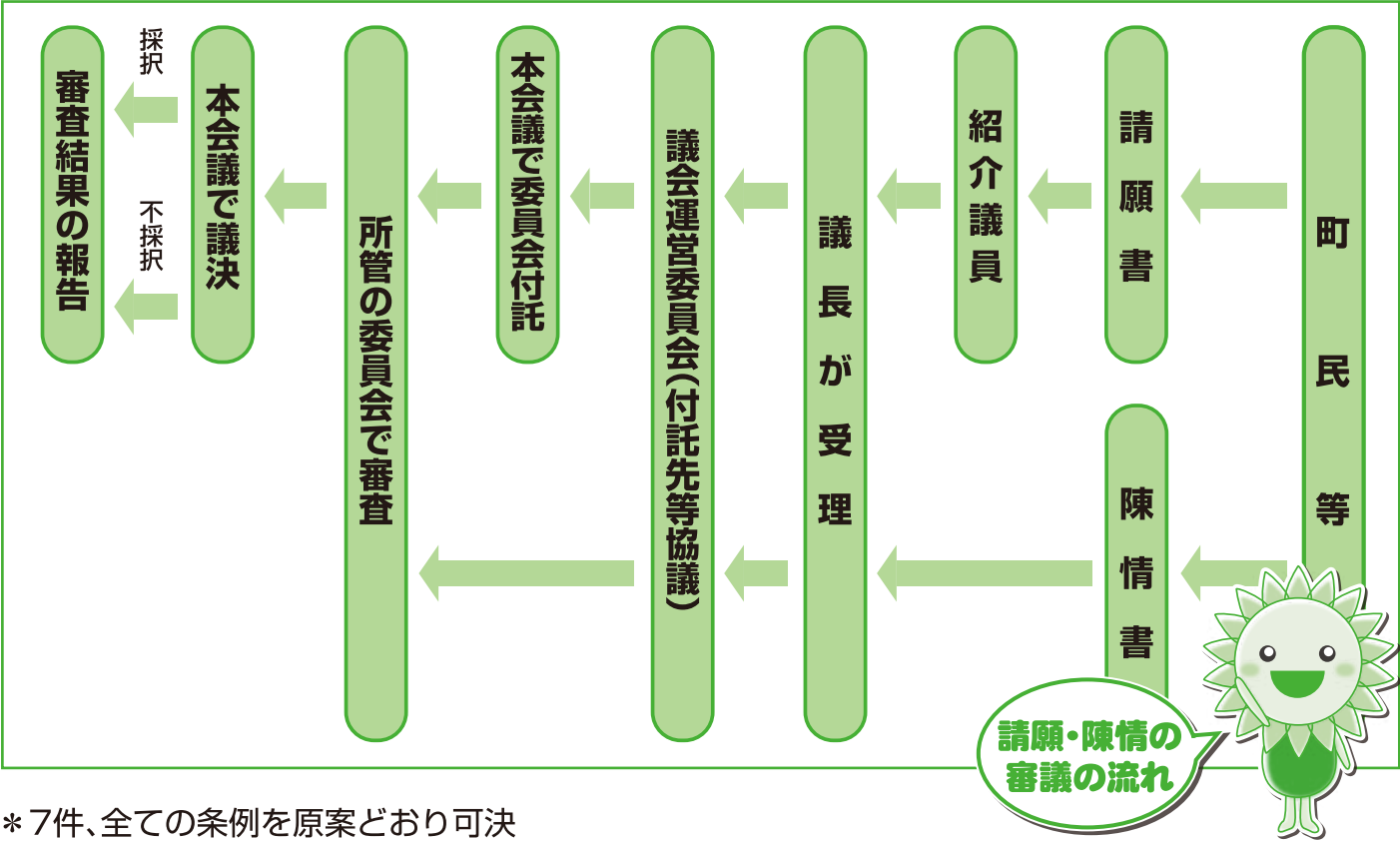
同意第6号 審査委員の選任につき同意を求めることについて 全員賛成

人事案件で、監査委員の森川勝氏が平成24年12月31日をもって辞任されるのに伴い、後任を選任する。

○監査委員 水野賢司（間野）

*任期は平成25年1月1日から4ヵ年

1件の意見書(案)提出につき可決		
意見書案第3号	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出について	可 決
我が国は、京都議定書において、第1約束期間である平成20年から24年までの期間に温室効果ガスを6%削減することが国際的に義務づけられているが、そのうち3.8%を森林吸収量により確保としている。 このような中、「地球温暖化対策のための税」が平成24年10月に導入された。 二酸化炭素吸収源として重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築すること。 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。		



* 7件、全ての条例を原案どおり可決

議案第47号	太子町下水道事業特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数
議案第48号	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全員賛成
議案第49号	太子町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	全員賛成
議案第50号	太子町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	全員賛成
議案第51号	町道の構造の技術的基準等に関する条例の制定について	全員賛成
議案第52号	太子町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第53号	太子町水道法施行条例の制定について	全員賛成



どないなつとん!? どないするん?

質 問 者	要 旨
森田 眞一	◎各学校への教育予算の配当基準を問う
中藪 清志	◎保育園における延長保育の実施は ◎豪雨及び台風接近時の通学について
首藤 佳隆	◎25年度予算方針について ◎「まちづくりは、人づくり」について ◎通学路の安全安心について
吉田日出夫	◎遊休地について ◎新庁舎建設について
福井 輝昭	◎太子町の観光行政について ◎新庁舎竣工後、現庁舎及びその敷地について
井川 芳昭	◎太田小学校職員専用駐車場の整備について ◎新庁舎建設について
井村 淳子	◎子育て3法の具体化について ◎レアメタル等の回収・リサイクルの取り組みについて
中島 貞次	◎ご当地ナンバーについて ◎ドクターヘリ運行について ◎子宮頸がん検診のあり方について ◎臍帯血バンクについて
平田 孝義	◎個人情報の管理・プライバシー保護について
服部 千秋	◎太子町の教育にはなぜ不祥事が多いのか ◎新庁舎プロポーザルについて

問 教育予算の配当は児童が多い学校ほど分が悪い

答 配当比率の検討を行う



森田 眞一議員

児童一人当たりに換算すると学校間に大きな差があり、規模が大きい学校ほど少ない。

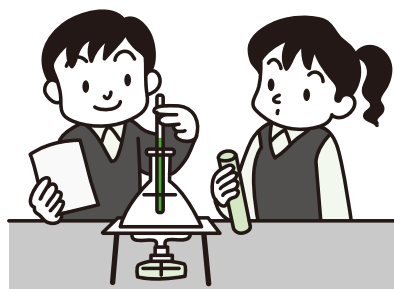
例えば、24年度の予算では、太田小は龍田小の3分の1の額で、極端に差がある。これでは児童数が多い学校ほど分が悪く、充実した教育活動が出来にくいのではないかと。また、昨年の質問でも指摘したように、需用費全体が十数年前と比べ3割近くも減になっている。町長は就任あいさつで、英会話教育の推進や子どもの学力の底上げを図る等、教育環境の整備に力を入れていくと述べているが、この状況をどう考えるか。

森田 授業や行事に直接使用する消耗品や教材備品の修理費等に充てるため、学校に配当される需用費の額は、

教育次長 小学校への配当は理科教育、コンピュータ教育、特別支援学級の教育、学校図書館の教育、各教科の教材等、個別の授業ごとに学校割、児童数割、学級数割といった一定のルールで設定している。

配当比率では、児童一人一人個別に必要となるものだけでなく、複数で利用する内容のものも多いので均等割的な学校割を考慮してきた。しかし、今回の質問を受け、今の配当比率でよいか検討が必要だと認識している。

町長 25年度の予算要求の中で教育委員会の話を聞きながら研究したい。





中敷 清志議員

園と協議し実
現に向け検討
する。

問 豪雨時、注意報でも警報を見越し対応すべき

答 自宅待機は混乱しない運用を実現に向け検討する

中敷 近隣市で警報が発令されるも、太子町では発令されず、小・中学生が豪雨の中を通学したが、学校到着後や通学途中に警報が発令され帰宅指示が出た。子どもたちの命を守るため、周囲の市で警報が出て、明らかに雨が降りそうなのであれば、自宅待機を教育委員会主導で通達できないか。

教育長 基準は警報によって判断すべきだが、台風の接近に伴う注意報はある程度警報への切り替えが予測できる。しかし、短時間で周知する等、課題もある。提案の「注意報の段階で警報を見越しての自宅待機について」は、混乱が生じない運用を行うため、学校

子育て支援として保育園の延長保育の検討を



中敷 ①年少人口割合が県内トップの町として保育園の延長保育の実施は、子育て世代への大きなサポートとなるが検討は。

②町内の保育園受け入れ人数を拡大しては。

生活福祉部長 ①子ども・子育て関連3法が平成27年度施行予定。平成25年4月以降、国で指針、計画等が順次示される。延長保育の実施は、それにあわせて導入できればと考える。

②将来の保育需要や、3法の制度設計の動向を配慮し、方向性を精査する。



首藤 佳隆議員

首藤 ドライバーが注意しながら走行しても、子どもたちの自転車や歩行が横に広がっていて

問 30キロ規制をアピールすべき

答 路面表示を検討する

首藤 通学路の安全安心対策の進捗状況を伺う。

経済建設部長 8月末の通学路緊急合同点検で、合計65カ所の指摘があり、そのうち危険箇所として16カ所を抽出した。その中で特に早期対策が必要な5カ所については、補正予算として計上し、今年度内に実施する。

首藤 太子西中の通学路（立岡く竹広）は、昨年30キロ規制になったが、もっとアピールできないか。

経済建設部長 路面標示が有効であると考えているので、その方向で検討する。

は何の意味もない。

教育次長 通行に支障が出ていることを学校長にきちんと伝える。

首藤 斑鳩小周辺、また太田小周辺の補修は。

経済建設部長 今年度内に斑鳩小周辺は、路側帯にカラー舗装を行う。その効果を検証しながら、太田小周辺においても対策を検討する。

首藤 厳しい財政が続くが、未来を担う子どもたちの安全安心のために、ぜひともスピーディーな対応を求める。



太子西中周辺通学路



問 東芝工場遊休地の利用情報はあるのか

答 具体的な答えはないが、今後も要望していく



吉田 日出夫議員

吉田 東芝訪問（11月中旬）での工場跡地利用に関する情報の入手及びその成果は。

町長 東芝太

子工場の跡地利用、新規事業の導入は地域経済、雇用に与える影響も多大のため、東芝役員に会い要望したが具体的な解答は得られず。今後も新規事業導入に向け要望活動を継続する。

新庁舎建設について

吉田 ①新庁舎は、なぜ勾配屋根（瓦葺）の採用がなされないのか。斑鳩景観形成指定区域内なので、聖徳太子ゆかりの地であることが一見して分かるのが望ましいが。②今後の財政を考えると24億円の税金を建設費に投入する必要があるのか。

総務部長

①屋根は周辺



東芝太子工場

吉田 庁舎建設費用は極力抑え、町民の誰もが納得いく庁舎建設を望む。

の環境や景観との調和に配慮しながらシンボリックな要素や華美な要素を極力少なくし、住民・行政・議会が繋がる地域交流拠点としての新庁舎建設を基本と考えている。屋根・外壁等の素材は、基本設計においてコストのバランスを考えながら比較検討を進めており、決定していない。②建設費24億円は類似施設の落札工事契約を参考に算出した一例である。

問 観光行政への取り組みはどうなっているのか

答 近隣市町の観光資源とのネットワーク化を推進する



福井 輝昭議員

福井 姫路市とたつの市に隣接し交通の要衝でもある太子町は、大きな可能性も秘めた町である。

新庁舎竣工と共に新たな観光行政がスタートできるよう取り組むべきだ。

経済建設部長 歴史拠点の斑鳩寺、文化拠点のあすかホール、新庁舎建設予定地を含む地域交流ゾーンの3拠点が連携したイベントの開催等も検討し、観光情報の発信、誘致活動に取り組む。

福井 第5次太子町総合計画で観光振興による、にぎわいづくりとして基本構想、基本計画がうたわれているが進捗状況は。

経済建設部長 体験型ツーリズムでは、ジャガイモオーナー事業等、町外から多くの来客者がある。

近隣市町とのネットワーク化の推進については、26年大河ドラマの主人公が姫路ゆかりの黒田官兵衛とあって、本町においても、これを好機と捉え、観光客誘致を行っていかなければならない。特産品の開発と事業に関しては、今年度イチジクスイーツが新聞等報道により京阪神から多くの来客者があつた。



いちじくすいーつ

福井 新庁舎竣工後、現庁舎跡地はどうするのか。

総務部長 北側部分については、耐震の関係で解体する予定。南側庁舎、跡地利用も含めて今後検討していく。



井川 芳昭議員

井川 この学校はマンモス校であり、太田校区全体の問題で善処していく必要がある。

問 太田小職員駐車場の整備を

答 緊急性の高い事業から行う

井川 太田小学校の職員駐車場は雨が降ると大きな水たまりができるほど整地がされていない。学校行事等があると、自動車が行き止まりになり、駐車スペースが乱雑に駐車され出られないこともあり、以前からPTAの皆さんも大変困っている。来年度にも予算計上し路面舗装等の計画を立てないと遅いと思うが。

教育次長

水はけが悪く、ほこりや道路への土砂流出等、環境悪化への対策要望、利用者からの要請は届いている。時期については町財政全体の中で対応となるが、できるだけ早く整備を図りたい。

副町長 町全体の財政を考えた中で、緊急性の高い事業から選んで行う。



太田小職員駐車場

新庁舎建設について

井川 プロポーザル最優秀の評価を得た業者は評価事項の提案の独創性、取り組み意欲の程度において満点をとられている。どのような集計のやり方で満点になったのか、内容説明を求める。

総務部長

特に独創性と取り組み意欲が極めて高いと、技術提案書及びプレゼンテーション、ヒアリングにおいて全委員が評価されたものである。

問 レアメタルの回収・リサイクルの実施を

答 町の行事等で、回収ボックス設置、啓発する

井村 携帯電話等小型家電にはレアメタルが多く含まれているが、不燃・粗大ごみ等で廃棄され、レアメタルがリサイクルされていない。小型家電リサイクル法が平成25年4月に施行となる。制度導入への認識と対応、今後のリサイクル体制及び町民への情報提供は。

生活福祉部長

小型家電のリサイクルを促進させる制度と認識している。今後対象品目等、国の動向を注視し検討する。あすかまつり等のイベント時に回収ボックスを設置し、啓発に取り組みたい。

井村 環境負荷低減・リサイクル推進を、行政がリーダーシップを発揮し、推進していくべきである。

子育て関連3法について

井村 ①「子ども・子育て支援事業計画」策定は。②「子ども・子育て会議」を設置しては。③所管2課を一元的に管理できる体制は。

生活福祉部長

①平成27年本格施行に向け平成25年度にはニーズ調査を行い事業計画を策定の予定。②町では努力義務であるが、設置を検討していく。③一元化せず、教育委員会と社会福祉課で連絡会議を開催する。窓口は社会福祉課としたい。

井村 将来は「子ども課」等設置し一元化を求める。



*レアメタルとは、地球上の存在量、産出量が少ない稀少金属。例えばコバルト、金、プラチナ等のこと。



問 子宮頸がん検診にHPV検査導入を

答 国の予算が決まれば検討する



中島 貞次議員

中島 子宮頸がんは予防できるがんである。今の子宮頸がん検診（細胞診）に、子宮頸がんの原因であるHPV（ヒトパピローマウイルス）検査を導入し、その早期発見が、がん予防になることが知られている。太子町として併用診（細胞診＋HPV検査）の考え方及び取り組みについて尋ねる。

生活福祉部長 子宮頸がん検診について、厚生労働省は平成25年度に無料クーポン券事業を活用して、30歳代を対象にHPV検査を導入する予算要求をしている。

しかし、現時点では、厚生労働省のがん検診検討会で、HPV検査の導入は時期尚早との意見がある。まず国内の研究事業等を推進し、早期発見による効果や感度、特異

度の精度を検討する必要がある。

今後国の動向を見て、検討していきたい。

中島 このHPV検査は信頼度が高くアメリカ等では積極的に行われ、がん予防に有効とのデータもある。そういう観点から、今後町民へ周知PRすべきではないか。

生活福祉部長 国の予算が決まれば太子町においても検討していきたい。

啓発は、広報等で周知したい。



問 職員による個人情報取得は適切か

答 同意の上、法に基づき行っている



平田 孝義議員

平田 JR駅西南土地区画整理組合の設置において、職員による職務権限を利用した戸籍謄本等の交付、閲覧について取得理由、使用道は適正か。

経済建設部長 本来当事者個人で取得し、作成するのが原則だが、組合員には高齢者、遠方の方もあるため同意の上、土地区画整理法に基づく認可申請関係図書を取得した。

平田 書類上必要であることを理由に、承諾もなく家系図を作成した。対応は間違いないかったのか。また、この件の家系図等の保管期間・管理方法は。

経済建設部長 認可申請書は絶対要件ではないが、他市町の申請書事例等も参考に申請図書を作成している。保存は県と町で

保管し、永久保存である。

平田 個人情報漏洩し、問題が生じた場合、誰が責任を取るのか。

総務部長 保護されるべき個人情報保護されなかった場合は、その事例の度合いにより職員が処分の対象となることも考えられる。

平田 この問題は双方にとって大きな問題である。意識改革する必要がある。

副町長 指摘に対しては、真摯に受け止める必要があると考えている。





服部 千秋議員

教育長 指導すべきことはきちんとやっている。スト

場によく言ってもらいたい。

問 教員による不祥事が2件も起きた、どうなっているのか

答 信頼回復に向け、強い決意と自覚を持って指導する

服部 本町で最近2名の教員が事件で辞職した。どう信頼回復するのか。

教育長 破廉恥行為への指導は十分行っていない。一人目の事件後の8月末、および二人目の事件後の10月末に研修した。

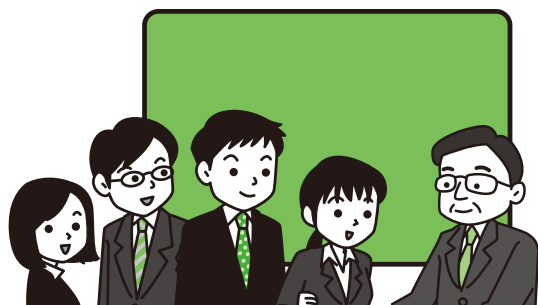
服部 指導は徹底していたと教育長は言うが、本当にそうか。先生方が心の中から、「ちゃんとしなければいけない」と思ってもらわないと。そうならないから事件が起きている。

一部の者がやったから信頼が失われると言っが、そういうことが起こらない雰囲気にしてもらえないか。教育現場によく言ってもらいたい。

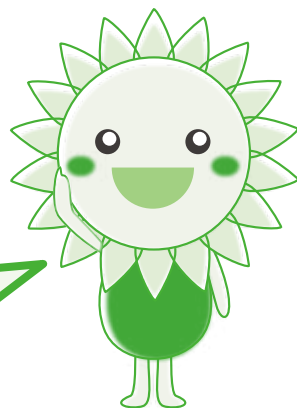
レスは本当につらい病気で、ストレスが固まれば理性を失う。きずなが非常に薄れている。支え合うことで正常な職場になり、正常さや理性を取り戻す。

服部 過去に教育長は本会議で、本町では教員同士が支え合ってやっている、答えてきているではないか。

元教員の私が言う大変だが、教員には考え方の甘い人がいるということだ。そういうことのないよう、厳しくやってもらいたい。



議員から議案が提出されたよ



2件の発議につき原案どおり可決

発議第3号	太子町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	全員賛成
発議第4号	太子町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成

○議会会議規則の一部を改正する規則の制定

公聴会、参考人制度導入について、規定を追加する。また、併せて条項ずれと引用規定の整備も行う。

○議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

地方自治法の一部改正に伴い、条例委任されたことに伴う改正
(次の3項を加える)
・議員は、少なくとも一の常任委員会となるものとする。ただし、議長の職にあたる者にあつては、この限りではない。

・常任委員及び議会運営委員は、会期の始めに議会において選任する。

・特別委員会は、議会において選任し、委員会に付議された事件が議会において審議されている間存在する。

*発議とは
議員が議案を本会議に提出して審議を求めること。

4月より広域 消防始まる

総務常任委員会

地球温暖化対策に関する

『地方財政を確保・充
実する仕組み』の構築
を求める陳情

9月から調査を開始。

10月の委員会で採択を、
別紙意見書(5ページ)を
12月本会議に上提した。

付託議案審査

西はりま消防組合の設置
について

12月本会議で委員会付
託され審査。

(内容)

来年4月から相生市・た
つの市・宍粟市・佐用町・
太子町で消防事務を広域
化する規約の審査。

(主な質疑答弁)

問 共同処理されず各市町
で処理する内容は。

答 ①消防団および消防水
利。②火薬類、高圧ガス、
液化石油ガスの保管場所
に立入検査し、状況を県
に報告。③たつの市新宮
町光都一丁目、二丁目、
三丁目および佐用町光都
一丁目は赤穂市消防が管
理。

問 本案(規約)以外の進
め方は。

答 各市町から2名ずつ選
出される組合議会議員が、
4月以降に条例等を決め
る。

問 出向職員数は。

答 各市町から事務職1名

問 本町の現在のサービス
は低下しないか。

答 署所の人員数・救急車
や消防車両の数・太子消
防署の守備範囲も変わら
ない。前町長時代から消
防力や救急サービスの低
下はしないと約束してい
る。

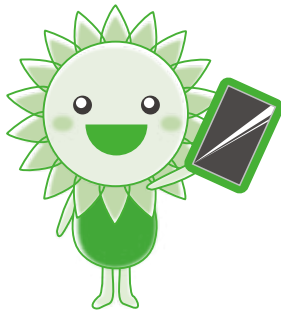
(審査結果)
全員賛成により可決し、
本会議に報告した。

(付帯意見)

住民の生命・身体および
財産を守るため、出動体
制、保有する消防車両(救
急車両)等の本町の現状
のサービスを確保するこ
と。



太子消防署



住民の参画と協働・
情報公開のあり方に
ついて
「ホームページのあり
方について」

現在次のような意見が
総務委員会では出ている。

- ①内容が何カ月も同じな
ので、更新すべきだ。
- ②太子町のCMSはアイ
サイトポータルであり、
少額でリニューアル出来
ることを当局に理解して
もらうべきだ。
- ③アクセシビリティ、ユ
ーザビリティを念頭に改
定すべきだ。
- ④町の姿をアピールでき
るよう改定すべきだ。
- ⑤たつの市、相生市、姫
路市はすでにフェイスブ
ックを活用している。

住み慣れた地域で 暮らせる支援を

福祉文教常任委員会

10月10日

各委員からの「地域包
括支援センター」課題調
査における質疑をとりま
とめ、11月の所管は担当
課に出席を求めた。

11月14日

切れ目ない支援が必要

担当課から説明を受けた。
(主な内容)

医療と介護の連携の強
化はとの質疑に、退院後
住み慣れた地域での生活
を続けるためには包括的
で切れ目ない支援が必
要である。そのために介
護サービス事業者、医療
機関等の関係者との連携
に努め、継続したサービ
ス提供のための情報の共
有を図っているとの説明

を受けた。

また太子町での認知症
疾患医療センターの指定
はどこかとの質疑に、姫
路循環器病センターと県
立リハビリテーション西
播磨病院であるとの説明
を受けた。

70歳から79歳までの方
に対するランチの訪問
回数の見直しについては
との質疑に、70歳から
79歳の介護保険認定者数
は9%と低く、70歳代へ
の訪問は相談窓口の周知
が主であり、今までどお
り3年に1回でよいと考
えるとの説明を受けた。



太子町立図書館

12月12日

新たな課題を決定

1月より新たな課題とする「図書館運営のあり方について」の検討項目として、財政難のもとでの図書館サービスの充実をどう図るか、管理運営手法等について取り組むことに決めた。1月の所管事務調査は、図書館の視察を行なった後、当局に出席を求め、質疑応答を行うことにした。

付託議案審査

太子町指定地域密着型サービスの事業の人員・設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について

文章の保存期間を省令基準2年を5年に、指定地域密着型介護老人福祉施設の居室定員を省令基準2人を4人に改正する内容。

太子町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について

文章の保存期間を省令基準2年を5年に改正する内容。

2条例とも、全員賛成で可決し本会議に報告した。



太子町水道ビジョンの進捗状況

太子町の水道の現状・分析・施設の概要・管路の機能評価・管理状況・業務指標の分析、今後10年間の見通しなど、問題と課題を整理し、将来像・目標の設定をしている。具体的な施策検討として、吉福浄水場の更新計画・アセットマネジメント導入構想・事業経営計画がある。最終的に地域水道事業の取りまとめという形で作成して、状況に応じて見直しを行う予定。

休耕田の有効活用

休耕田の有効活用として、利用権設定促進事業をしている。農区長・農業委員会を通じ自治会ごとに調査し、農地の現状を把握している。貸したい土地があれば、町でデータを集約し、その土地を利用して作物を作りたいという希望者に情報を提供している。9月に啓発チラシを配布した結果、23年度29筆21800㎡、24年度56筆53600㎡に利用権設定の数が増えた。

北配水池の進捗状況

10月から12月にかけて、外側の足場の解体・避雷針・螺旋階段・手すりの設置・ポンプ室の建築・



立岡山北配水池

場内外の配管工事をし、年末でおおまかな工事が完成する予定。年明けから水張り・水質試験を行い、施設周りの構造物の施工・仮設物の撤去・張替え・試運転を行い、年度末には完成予定である。

付託議案審査

太子町下水道事業特別会計条例の一部を改正する条例の制定について

委員会では否決

歳入歳出の透明性を期する理由から、平成元

年4月から太子町前処理場事業特別会計がスタートし、昭和54年7月から前処理を動かし30億円のお金が使われているが、会計の統合化は不透明さを増すのみであり、1カ月足らずで条例に賛成が反対か決めるのはおかしい。時間をかけて判断するべき。

答 公営企業に移行することのメリットとして、経営判断を行いやすくなり、資産管理が適正に行え、消費税の削減効果がある。以上から総合的に判断した。下水道会計に統合しても、前処理場会計は目として設定するので、不透明にはならない。

ほか4議案（P5・48・51・52・53号）については、全員賛成で可決し本会議に報告した。

新庁舎基本設計案の説明を受け、質疑応答を行う

新庁舎建設調査特別委員会

10月26日

当局から進捗状況の説明を受けた。

検討していく。

問 ライフサイクル20%についてはいかがか。

問 「和」の表現のあり方は。

答 15年間で約20%削減が国の指標となっているので、それを目標に省エネルギー化のシステムにしていく。

問 傾斜屋根についてはどうなっているのか。

問 執務ゾーン・議会ゾーン・交流ゾーンを一つの建物にしない理由は。

答 南側街道広場に大きな勾配のある底をつけている。

答 ローコスト・使いやすさを基本に考えている。

庁舎本体は屋上緑化をしながら、非常用発電、高圧充電設備、空調設備、(電気・ガス)等を屋上に設置する予定であるので、メンテナンス等もトータル的に考えて屋根を

から、コストを削減し、住民から慕われる、楽しんでもらえる、働く環境として良いものにしていく等のバランスを考えながらやっている。

読みたくなる議会広報誌を研究

広報広聴常任委員会

11月27日

さらに「読まれる広報誌」を目指して、議会広報研究会に参加した。

兵庫県下の町議会広報誌コンクルの表彰と「読みたくなる議会広報誌づくり」をテーマにした研修及び、各町別の講評を受けた。

地方自治・議会を取り巻く環境に始まり、編集に当たり重要な、住民への情報提供と問題提起、編集者の心構え等、議会広報誌に求められる役割の講義を受けた。

その後、発行に当たって写真・文章の編集・レイアウト等の、読む人の立場に立った広報誌づくりを学んだ。

太子町議会広報誌では、写真・レイアウト・特集



兵庫県広報研究会

や裏表紙の企画等が評価された。
しかし、細部において検証が必要であることも指摘を受けたので、今回の結果をふまえ、今後の議会だよりを作成したい。

表紙写真募集

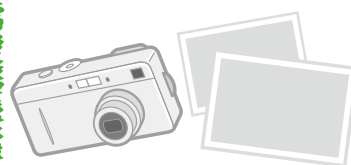
当議会だより表紙に掲載することを目指す、「季節感のある太子町」をテーマにした写真作品を募集します。

※注意 応募者は作品の著作権を保有し、被写体の持つ諸権利(特に肖像権)に関して全責任を持つものとする。

次号の締切日は、

25年3月31日です。

応募方法はメールもしくは郵送、持ち込みにて受け付けますが、応募者の氏名連絡先は必ず添付して下さい。



詳しい応募要領は議会事務局まで
TEL: 079-277-5995

今回の表紙写真は 児童館で行われた 「もちつき大会」の様子です。

平成25年1月5日

たくさんの子どもたちが元気に餅つきをし、黄粉や餡子のお餅を美味しくいただきました。

また、館内ではお琴の演奏やお茶会も行われ、新春の香りに包まれた時間を過ごしました。

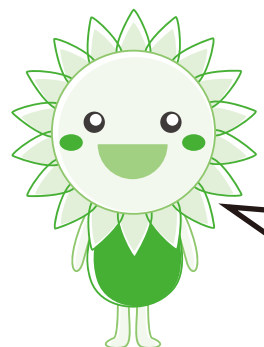


なるほど！選挙



「選挙」は、私たち一人ひとりのために。

「めいすいくん」



なんのために選挙はあるのでしょうか？
民主主義の基本である選挙は、いろいろな要素があります！

選挙の種類

「選挙」は、大きく二つの分類に分けられます。ひとつは、どんな公職の人を選ぶかという分類です。国会議員や都道府県知事・都道府県議会議員、市区町村議長・市区町村議会議員など、選ぶ対象が定められています。もうひとつは、「選挙」を行うべき理由（選挙事由）での分類です。任期満了、議会の解散、議員の欠員など選挙を行う理由が定められています。

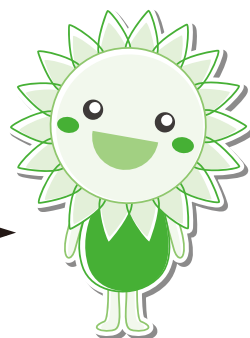
選挙の意義

私たちは、家族や地域、学校や職場など、さまざまな場でくらししています。私たちの生活や社会をよくするためには、私たちの意見を反映させてくれる、代表者が必要であり、その代表者を決めるのが「選挙」なのです。ですから一部の代表としてではなく、すべての住民のために仕事をする必要があります。

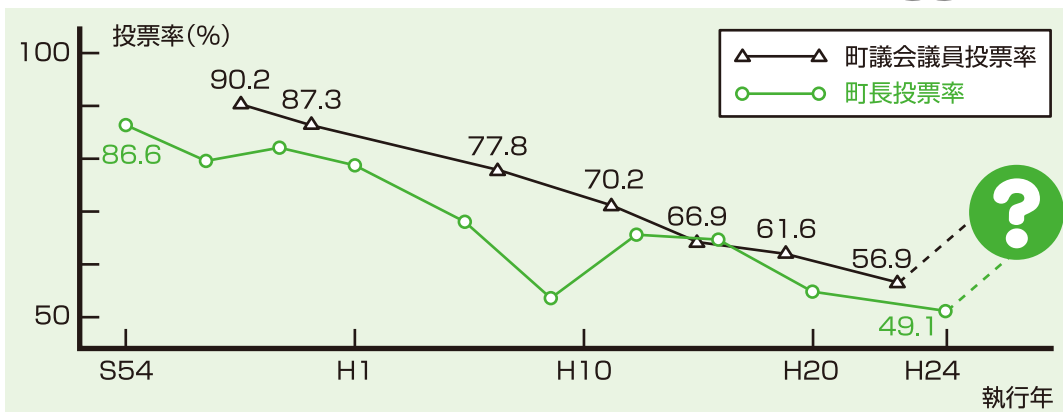
投票制度

投票制度には、選挙日に投票に行けない、仕事や旅行などで住んでいる地域以外の場所に出かけているなどさまざまな状況を考慮し、期日前投票制度・不在者投票制度・在外選挙制度等があります。

このグラフは
太子町議会議員・
町長選挙の投票率の
推移を表しています。
何がわかるかな？



平成12年4月に誕生した「明るい選挙推進協会」の「明」と「推」を引用したイメージキャラクターです。



上のグラフを見るように、選挙制度が現在のものになってから投票率の低下は町議会選挙に限らず、町長選挙や国会議員選挙など様々な選挙で問題視されています。特に、若者の投票率の低さが目立ち、政治・選挙への無関心が伺えます。このような状況を作り出しているのは議会の責任でもあると認識しています。

今年は夏に参議院選挙を控えています。インターネットを活用した選挙活動の解禁が検討されるなど、新制度への変革の時期にきています。選挙に対する国民の意識の高揚がどれだけ図れるか期待するところでもあります。

町議会では、少しでもたくさんの方に投票に行ってもらえるよう情報の発信をし、また選挙時には不在者投票制度の周知など、一層のPR活動を推進しなければいけないと考えています。



往復書簡

自分自身の支えとなっている
大切な人へ...

横川 ^{あつ} 淳美さん・^み さとみさん

20年分のありがとう。～成人式を迎えた娘から～

お母さんへ

なんか改めてこういう手紙を書くのは照れるね。
私がお母さんの子どもになってから20年が経ち、1月に
晴れて成人式を迎えることができました。
20年間、私にとっても色々あったけど、お母さんにとっ
ても色々あったよね。
私は頑固だし、意地っ張りで素直じゃないところばかり
で、ケンカも何回もしたね。一度言い出したら聞かない
性格だから 何度も困らせたね。ごめんね。
それでも、迷った時や困った時、黙って見守ってくれた
り、手を差し伸べてくれたのはお母さんやったよね。
元気で明るくて涙もろくて一緒に居てすごく楽しいお母
さん。お母さんって言うよりまるで友達みたいで、相談
に乗ってくれたり、冗談を言い合ったりできるお母さん
が大好き！
毎日仕事に家事にお疲れ様。
体に出やすいんやから、無理しないでね。
20年間、育ててくれてありがとう。
これからもよろしくね、お母さん。

あつより

大好きなあつへ

お手紙ありがとう。
お誕生日や母の日にはいつもお手紙を書いてくれるけど、
返事の手紙を書くのは初めてやね。
あつは本当に頑固な子ですわ…(笑)
どうしても自分の意見が曲げられなくてね。でもケンカ
しても1日も経たず、お互いいつも泣きながら「ごめん」っ
て言ってすぐ仲直りができる関係がすごく好きです。
私はどうしても女の子が欲しくて、生まれてきてくれた
時は本当に嬉しかったです。
小さい頃からしっかりしていて、自分も小さいのに年下
の子の面倒を見たり…。
でも、しっかりしすぎて少し心配です。
自分の気持ちを抑えすぎてはいないかと…。
時々、本音を見せてくれるのはお母さんだけの特権かな？
って思っています。20歳になって、社会的に責任という
ものを自分でとっていかなくてはならないということを
考えて『あつ』らしい大人になってください。
これからも一緒に育っていきましょうね。

お母さんより

Boys&Girls Taishi をいだけ!!

便利な世の中で、失いがけている大切なことを伝える伝道師

- Q:「インターネットと人権」という作文で受賞したけれど、元々「人権」に興味があったの？
A:美術部で人権のポスターを書いていたので関わりはありました。タイトルは普通の生活の中
でブログ等を見ると新聞とは違い露骨な中傷が載っていたりして良くないと思って。
Q:受賞の感想。
A:自分のつたない作文が賞を貰ってもいいのか？と思う反面、冊子を見て何か感じて考えてく
れる人がいると嬉しいと思っています。
Q:伝えたいこと、大切にしていることは？
A:言いたいことを相手に伝えずにいたら陰で言ってしまう。
ケンカになるかもしれないけれど、後腐れなく仲直りできると思うので面と向かって話すよ
うにしています。
メールなどの便利なツールもいいけれど、対面でのコミュニケーションが大切だと思っています。
Q:目標や夢は？
A:将来できることを増やすために視野と選択肢を広げるようにしています。
人とコミュニケーションを取れる仕事がしたいです。



太子東中学校 3年

山本 ^{もも} 桃香さん

受賞おめでとう

第32回全国中学生人権作文コンテスト
西播磨地区予選 最優秀賞
兵庫県大会 奨励賞

あなたの「声」を
お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆編集
広報広聴常任委員会
委員長 首藤 佳隆
副委員長 中数 清志
委員 清原 良典
藤澤 元之介
堀 卓史

編集後記
今号は、4議案の補正
予算を主に編集しました。
今年は巳年で、干支の
由来は、「探究心と情熱」
の象徴といわれています。
編集部一同、心を込め
少しでも恩返しができる
よう作成に努めて参りま
すので、引き続きご愛読
いただきますよう、よろ
しく願います。
(藤澤記)